

はにい

チームの輪

平成26年4月1日



「私は今日の研修で、『何のためにその活動をしているのか』というのをはっきりさせていきたいなと思いました」

「私は『子どもがイメージしやすいような完璧な発問を考える』ということと、あと『物語の空気を作る』ということをもとに明日の授業をもう一回考えてみようと思って、ちょっと今、ワクワクしてます」

全員、輪になって恒例の『ラウンド』です。この小学校では、授業研究会の最後に、こうして各自の学びをシェアします。

よく知っている同僚が何を学んだのかを聞くのも興味深いし、この先生がこんなことを言うのかという発見もあるそうです。

「つきたい力を明確にするとともに、その先に『どういう子どもを育てたいか』ということもいつもイメージしたいです。それをこれからも皆さんともっと共有したいなと思いました」

「感想文を書かせるという活動ひとつとっても、うちの学校で『どういう子どもを育てていきたいのか』というところまで考えれば、授業が変わってくるのかなと思いました」

「活動のゴールと一緒に、学習のゴールも一緒に考えていきたいです」

「子どものつばやきを受けとめて、今の実態から一歩先に進めさせることができる、そんな教師に私はなりたいたいと思いました」

それぞれの学びを共有し、このチームでまた明日からの授業が始まります。

『はにい』は、コミュニケーションツールです。みんなで語り合しましょう。
専用メールアドレス： inochi4027@pref.kanagawa.jp